

放課後子ども教室「西条ゆめチャレンジ」【西条市】

～子どもたちにたくさんの豊かな体験を～

◆活動の目的・理念

- 地域の子どもの居場所づくり。
- 家庭、学校、地域と連携・協働し、子どもの健全な育成を図る。
- 地域社会の中で、心豊かに育まれる環境づくりを目指す。

活動場所	西条公民館 西条小学校体育館他			対象学校区名	西条小学校				子どもの平均 参加人数	22 人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)		19 日	水		14 : 45 ~ 16 : 00		児童クラブ	連携型			
	土・日・休業日等		29 日	土、日、夏季休業中の月～金		9 : 30 ~ 11 : 30		との連携	西条小学校放課後児童クラブ			
活動のべ日数	学習 活動	0 日	スポー ツ	11 日	文化 芸術	21 日	体験 活動	13 日	交流 活動	0 日	その他	3 日
協働活動支援員のべ 人数		0 人		5 人		22 人		24 人		0 人		1 人
協働活動サポー ターのべ人数	178 人		自治会、老人クラブ、公民館活動 サークル他地域住民、スポーツ 推進員			ボランティア のべ人数		43 人		西条市職員・地域住 民・老人クラブ等		
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布			参加費用	1回700円まで		連携・協力 機関・団体	西条公民館、西条小学校、西条 小PTA、放課後児童クラブ、青少 年健全育成協議会				

取組の概要

<主な取組内容>

- 伝統文化に触れ、親しもう
生け花、茶道、将棋、けん玉などの日本の伝統文化に触れ、良さを体感し、親しむ。
- 創作活動を体験しよう
押花、ポーセラーツ、手芸、フラワーアレンジメントといった創作活動を体験する。
- 様々な人と出会い、つながろう
遊びやスポーツ、創作活動や体験等を通して異学年や異世代、地域住民、更には地域を越えた様々な人と出会い、交流を深める。
- 身体を動かし、スポーツに親しもう
バドミントン、軽スポーツを通して健全な心と体を育てる。
- 本物を知ろう
幅広い地域住民や団体等の協力を得て、子どもたちがわくわくする本物の体験をする。

児童の感想

- ・ 去年よりお茶をたてるのが上手くなっていたので嬉しかったです。昔の人の暮らしや、言葉も教えてもらえました。
- ・ 色々な学年と交流して遊んだり、たくさんのことをして楽しかった。仲も深められるのでよかった。

	時間帯	活動内容
水	14:45～16:00	茶道、将棋、生け花、ポーセラーツ、押し花
土	9:00～11:30	わくわく教室
土	9:30～11:30	軽スポーツ
土	13:30～16:00	手芸
土	14:00～15:30	フラワーアレンジメント
日	9:00～11:00	バドミントン
夏季	9:30～11:30	読み聞かせ
夏季	10:00～11:30	けん玉
夏季	13:30～15:30	ぬり絵、上映会、軽スポーツ



(お茶とマナーの教室)

<特色ある取組>

- 館外活動
今年度「西条わくわく教室」では市のバスでハッチョウトンボ見学や佐伯記念館に行きました。特定希少野生動植物であるハッチョウトンボについて学び、観察することができました。
- 企業のサポート
2つの企業の協力を得て、児童クラブの児童を対象に「ぬり絵」、全教室と児童クラブを対象に、四国にまつわる海の民話の「上映会」を行い、西条市にも海の民話があるのを初めて知った、もっと知りたいとの声がありました。



(西条わくわく教室
ハッチョウトンボ見学)

事業を実施して

【成果】

- 自分で準備物や日程を確認でき、自己管理のきっかけになっている。
- 地域の大人や異学年との交流により、地域の人と交流ができ、見守りにも繋がっていている。。

【課題】

- 男子児童の参加が少ないため、男子児童が楽しめるような活動を考えなければならない。
- 低学年や配慮を要する子どもへのマナー面での指導に苦労した。指導方法・協力者について検討しなければならない。